

## 【展示会×SDGs/第3弾】 ペットボトルキャップ・プチプチの回収、セミナーなど、展示会の開催を通じたサステナビリティへの取り組みを実施【2/9(木)・10(金) 東京ビッグサイト（東京都江東区）】

協力企業・団体：認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会（JCV）／川上産業株式会社

インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社（東京都千代田区）は2月9日(木)・10日(金)に東京ビッグサイト（東京都江東区）にて開催する主催展示会において「ペットボトルキャップの回収」「空気緩衝材『プチプチ』の回収」「サステイナブルをテーマとしたセミナーの開催」「環境に配慮した印刷物の使用」等、サステナビリティへの取り組みを実施いたします。

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**



### • サステナビリティへの取り組み

年間約40種類のイベントを主催するインフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社は、展示会の開催を通じた環境・社会・経済への責任や影響力を十分に認識し、サステナビリティ向上に貢献することを目指します。

今回の展示会の開催を通じては、「ペットボトルキャップ」「プチプチ」の回収活動に加え、「サステイナブル」をテーマとしたセミナーの開催、環境に配慮した印刷物の使用等の取り組みを実施いたします。

▶本展示会におけるサステナビリティへの取り組み紹介：<https://www.ecfair.jp/sdgs/>

### • SDGsスポンサー

本取り組みは以下の出展企業より賛同をいただいております。

#### ■スポンサー企業一覧

アイル、アップル流通、WUUZY、SATORI、Dai、タブーラ・ジャパン、ネットショップ支援室、プレイド、三菱商事口ジスティクス、ユミルリンク（五十音順）



- キャップを集めて、ワクチンを贈ろうー ペットボトルキャップを回収しております

ペットボトルキャップを子供たちのワクチンに。

2022年の活動で通算「7,740個」のキャップが「9本分」のワクチンになりました。



### ■概要

飲み終わったペットボトルのキャップをインフォーマーマーケット ジャパン社内、および主催展示会会場内にて回収しています。

ペットボトルキャップは、リサイクル資源として売却され、その利益を「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会」(JCV)に寄付をします。その後「国際連合児童基金」(UNICEF)と連携して世界のワクチン工場に発注され、各国の予防接種会場にて子どもたちに届けられます。



### ■活動実績

2022年の1年間で合計「18.0kg」、数にして「7,740個」のペットボトルキャップを回収し、「9.0本分」のワクチンに生まれ変わらせることが出来ました。

※主に贈っているワクチンや支援実績については、以下をご覧ください。

<https://www.jcv-jp.org/activity>

<https://www.jcv-jp.org/activity/countries>

### ■協力

認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会 (JCV)



- ループリサイクルー プチプチを回収しております

「そのプチプチ、捨てないで！」

ご使用後のプチプチが、生まれ変わってまたお客様のもとへ。



### ■概要

展示会場への資材運搬に使用し、廃棄される予定の「プチプチ」を展示会場内で回収し、川上産業株式会社へ提供いたします。

資材の梱包に多く使われる「プチプチ」は、通常“使い捨て資材”として認識されることが多く、展示会においても資材の搬入時に大量の廃棄が発生していました。そのことに注目し、当初からループリサイクルの取り組みを推進されていた川上産業株式会社による協力のもと、リサイクル活動を実施する運びとなりました。



### ■活動実績

2022年6月から取り組みを開始し、計4回の主催展示会の開催を通じて、合計「約30kg」の「プチプチ」を回収し川上産業株式会社へ提供いたしました。



### ■協力

川上産業株式会社

## 川上産業株式会社

- サステナビリティをテーマとしたセミナーを開催

### ◆EC×サステナブル

物流会社センコー（株）が、新会社（株）ゼロブランドズを設立し、ファッション業界の商品廃棄ゼロを支援する為に、余剰在庫品の物流・再生加工・再販・リサイクルの静脈流通プラットフォームを構築、運営。その一部機能として、ECサイト「ZERO BRANDS」を2022年11月に開設。この取り組み内容のご紹介と合わせて、業界全体で今こそ取り組むべきサステナブル活動についてお伝えさせていただきます。

C-0  
2月9日(木) 9:30 - 10:15

物流で、ファッション商品廃棄ゼロを目指す  
～ECサイト「ZERO BRANDS」の取り組みと、  
ファッション業界の現状からみる  
サステナブル活動の重要性～

ゼロブランドズ  
代表取締役  
小林 治彦 氏

主催: COMMERCE FAIR TOKYO | イコマースフェア 東京 2023 | Informarkets | インフォーマーケッツジャパン株式会社

国において2050年までに温室効果ガスの排出量を全体としてゼロとする「カーボンニュートラル社会」を目指すことが宣言され、その実現に向けて脱炭素が企業の取り組むべきテーマとして急浮上し、様々な業界で環境対策への対応をより一層求められることとなりました。

本講演では、グループ全体でカーボンニュートラルに取り組む株式会社IHIと、BtoBの受発注業業務をEC化するクラウドサービス『Bカート』を提供する株式会社Daiの2社より、BtoB-EC×カーボンニュートラルの可能性について語ります。

#### ◆マーケティング×サステナブル

世の中のサステナビリティやSDGs感度の高まりと同時に、それらは企業の継続・発展に”当然”の前提となっています。オイシックス・ラ・大地は「これからの食卓、これからの畑」を理念に掲げ、未来に続くサステナブルな食を広げてきました。近年はそのスピードをさらに加速すべく、食のアップサイクルブランド「Upcycle by Oisix」を立ち上げ業界全体でのフードロス削減に取り組んでいます。今回は本活動やそこから見えたお客様の変化についてご紹介いたします。

- FSC認証— 環境に配慮した印刷物を使用しております



#### ■概要

FSC認証とは、持続可能な森林活用・保全を目的として誕生した、「適切な森林管理」を認証する国際的な制度です。認証を受けた森林からの生産品による製品には、FSCロゴマークがつけられます。FSC認証を受けた製品を選ぶことで、適切な森林管理を行う林業者や地域を支援し、その生産品を原材料として使う企業や事業者を支持することになり、世界全体の森林保全へとつながります。

- Walk the World— 募金活動

歩いた距離およそ「地球5周分」。

「約1億5,000万円以上」を慈善活動団体に寄付しています。



#### ■概要

Informa社がSDGsへの取り組みとして、全世界で毎年開催しているウォーキングイベントです。各国オフィスで開催し



• 展示会開催概要

名 称：イーコマースフェア 東京 2023（第16回）

同時開催：マーケティング・テクノロジーフェア 東京 2023（第11回）

会 期：2023年2月9日(木)・10日(金) 10:00-17:00

会 場：東京ビッグサイト 南1ホール

主 催：インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社

後 援：市場創造学会

協賛メディア：

市場創造学会、ITmedia マーケティング、ビジネス+IT、食品と開発、健康産業新聞、DIET&BEAUTY

公式WEBサイト：<https://www.ecfair.jp/>



=====

《本件に関するお問い合わせ先》

インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社

TEL: 03-5296-1020

イーコマースフェア運営事務局：info@ecfair.jp

---

インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社のプレスリリース一覧

[https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/11263](https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/11263)